

株式会社ジャクエツのデザイン開発と その保護の取り組み

株式会社ジャクエツ 経営企画室 課長 赤石洋平

1 ジャクエツについて

株式会社ジャクエツの歴史は、大正5年（1916年）に当時まだ国内では数も少なかった幼稚園を、福井県敦賀市で開園したことから始まりました。開園後すぐに幼児向けの教材づくりを始め、その後は乳幼児施設向けの遊具、園児服、家具、便器をはじめとした建築設備など様々な分野の製品企画・製造・販売を行い、国内の幼稚園・保育園数の増加とともに全国に事業を拡大してきました。現在はものづくりの事業だけでなく、園舎や公共施設の建築設計、公園や広場のランドスケープデザイン、まちづくりのコンサルティングまで、総合的なあそび空間のプロデュースも手掛けています。

2 あそびをデザインする

ジャクエツにおけるデザイン活動は、自社のパー

パスとつながっています。当社では「未来は、あそびの中に。」をスローガンに、「あそびの環境をデザインすることで、未来価値を創造する」ことを私たちの使命とし、あそびに関わるデザインに専門的に取り組んでいます。

幼児教育においては「あそび=学び」だと言われています。だからこそ、そこには本気のデザインが必要です。自社のステイトメントに書かれているようにあそびが発明や創造の源だと考えると、私たちのデザイン活動自体も「あそび」の実践そのものかもしれません。

近年は結果として多くの取り組みで高い評価をいただき、2024年7月現在でグッドデザイン賞31点、キッズデザイン賞106点、その他各建築賞や海外デザイン賞を受賞しています。令和3年度知財功労賞経済産業大臣表彰（デザイン経営企業）もいただくことができました。

●スローガンとステイトメント

未来は、あそびの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、
あそびから生まれた。

あそびは、すべての創造の源です。

あそぶ力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。

想像力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。

あそびから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。

あそびの環境に、あざやかな驚きを。

私たちは、未来をつくる仕事です。

●写真1 ジャクエツ本社工場（敦賀市）

